

(51)Int.Cl.

A 2 3 L 1/337 (2006.01)

F I

A 2 3 L 1/337 1 0 3 C

請求項の数5 (全8頁)

(21)出願番号	特願平10-165696	(73)特許権者	391008294 フルタ電機株式会社 愛知県名古屋市瑞穂区堀田通7丁目9番地
(22)出願日	平成10年6月12日(1998.6.12)	(74)代理人	100083068 弁理士 竹中 一宣
(65)公開番号	特開平11-346733	(72)発明者	古田 幹雄 名古屋市瑞穂区堀田通7丁目9番地
(43)公開日	平成11年12月21日(1999.12.21)	審査官	三原 健治
審査請求日	平成17年2月9日(2005.2.9)	(56)参考文献	登録実用新案第3053035(JP, U)
		(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)	A23L 1/337

(54)【発明の名称】生海苔異物分離除去装置における生海苔の共回り防止装置

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】

生海苔排出口を有する選別ケーシング、及び回転板、この回転板の回転とともに回る生海苔の共回りを防止する防止手段、並びに異物排出口をそれぞれ設けた生海苔・海水混合液が供給される生海苔混合液槽を有する生海苔異物分離除去装置において、

前記防止手段を、突起・板体の突起物とし、この突起物を、前記選別ケーシングの円周端面に設ける構成とした生海苔異物分離除去装置における生海苔の共回り防止装置。

【請求項2】

生海苔排出口を有する選別ケーシング、及び回転板、この回転板の回転とともに回る生海苔の共回りを防止する防止手段、並びに異物排出口をそれぞれ設けた生海苔・海水混合液が供給される生海苔混合液槽を有する生海苔異物分離除去装置において、

前記防止手段を、突起・板体の突起物とし、この突起物を、前記生海苔混合液槽の内底面に設ける構成とした生海苔異物分離除去装置における生海苔の共回り防止装置。

【請求項3】

生海苔排出口を有する選別ケーシング、及び回転板、この回転板の回転とともに回る生海苔の共回りを防止する防止手段、並びに異物排出口をそれぞれ設けた生海苔・海水混合液が供給される生海苔混合液槽を有する生海苔異物分離除去装置において、

前記防止手段を、突起・板体の突起物とし、この突起物を回転板及び/又は選別ケーシングの円周面に設ける構成とした生海苔異物分離除去装置における生海苔の共回り防止装置。

10

20